

防 除 情 報

長崎県病害虫防除所長

平成29年度病害虫発生予察防除情報第1号

ばれいしょのアブラムシ類の防除対策について

ばれいしょのアブラムシ類の発生が多い傾向にあります。本虫は種々の病原ウイルスを媒介することから、ジャガイモ塊茎えそ病等ウイルス病の発生拡大を助長するおそれがありますので、下記に留意して防除指導をお願いします。

記

1. 発生状況等

- (1) 3月下旬の巡回調査（24筆）における寄生株率は10.0%（平年 2.0%）、発生圃場率54.2%（平年 25.2%）とやや高く、増加時期が平年に比べ早い（図1、2）。
- (2) 4月上旬の県予察圃調査（50株調査）の結果、寄生株率は90.0%（前年同時期 6.0%）、株あたり寄生虫数は13.3頭（前年同時期 0.08頭）であった。
- (3) 黄色水盤トラップによる4月上旬の誘殺数は例年に比べ多い傾向にある（図3）。

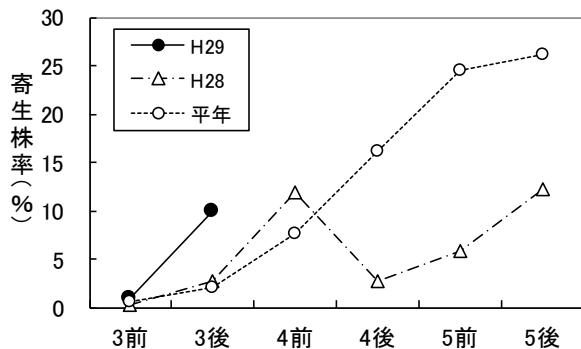


図1 ばれいしょアブラムシ類寄生株率の推移
(巡回調査)

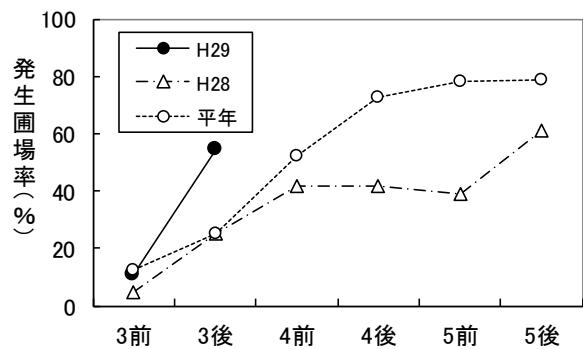


図2 ばれいしょアブラムシ類発生圃場率の推移
(巡回調査)

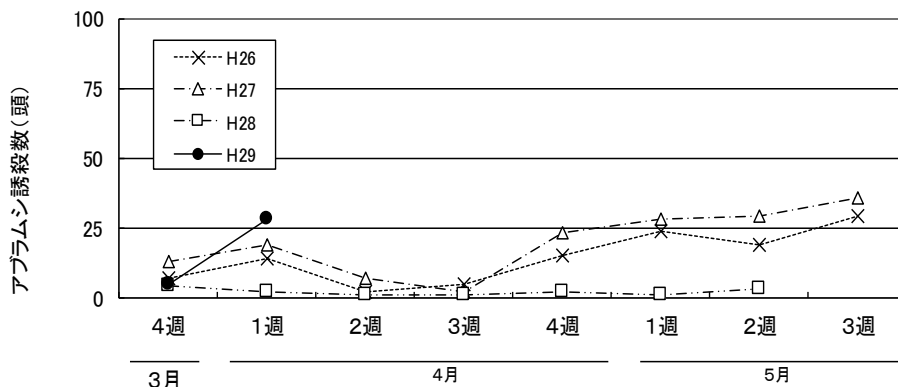


図3 黄色水盤トラップへのアブラムシ誘殺数
設置場所: 雲仙市愛野町
(農林技術開発センター馬鈴薯研究室調査)

2. 防除対策

- (1) ウイルス病の防除対策上、アブラムシの発生が多くなってからでは防除効果が上がりにくいので、発生初期に防除するよう努める。
- (2) 葉裏に多く寄生するので、薬剤散布は薬剤が葉裏に十分かかるように丁寧に散布する。
- (3) 薬剤感受性が低下しやすいので、系統の異なる薬剤（平成 29 年長崎県病害虫防除基準 P73 の「作用機構による分類（IRAC）」参照）をローテーション散布する。

○病害虫防除所の発行する情報の入手は、インターネットをご利用ください。

「長崎県病害虫防除所ホームページ」 アドレス：<http://www.jppn.ne.jp/nagasaki/>

○この情報に関するお問い合わせ

長崎県病害虫防除所 TEL：0957-26-0027

